



ITL およびゾーン分割

この章の内容は、次のとおりです。

- [ゾーン分割されていないイニシエータ\(ファイバチャネル ゲートウェイ ポート\)の追加 \(p.6-2\)](#)
- [RAID アレイの設定 \(p.6-3\)](#)

概要

ポート名のゾーン分割を使用するには、ゾーンに次の情報を追加する必要があります。

- ゾーン分割されていないイニシエータのポート名 (ファイバチャネル ゲートウェイ ポート)
- SRP ホスト イニシエータのポート名 (**auto-bind** キーワードまたは **fc srp initiator-wwpn** コマンドの使用時に作成した NL ポート識別名)
- ターゲット デバイスのポート名

ゾーン分割されていないイニシエータ（ファイバチャネル ゲートウェイ ポート）の追加

CLI を使用して各ファイバチャネルゲートウェイポートの WWPN を識別する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** CLI セッションを開きます。
 - ステップ 2** `show interface fc` コマンドを入力して、ポートの識別名（スロット番号 / ポート番号）を指定します。
 - ステップ 3** 出力の `wwpn` フィールドで、ポートの WWPN を確認します。
-

Element Manager を使用して各ファイバチャネルゲートウェイポートの WWPN を識別する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** Element Manager を開始します。
 - ステップ 2** WWPN を確認したいポートを右クリックして、**Properties** を選択します。Fibre Channel Port ウィンドウが開きます。
 - ステップ 3** **WWPN** フィールドでポートの WWPN を確認します。
-

イニシエータの追加

CLI を使用してイニシエータの WWPN を識別する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** CLI セッションを開きます。
- ステップ 2** `show fc srp initiator` コマンドを入力して、次の内容を指定します。
- イニシエータの GUID
 - イニシエータの GUID 拡張名
- イニシエータの詳細が表示されます。
- ステップ 3** 出力の `wwpns` セクションで、イニシエータの WWPN を確認します。
-

Element Manager を使用してイニシエータの WWPN を識別する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** Element Manager を開始します。
- ステップ 2** FibreChannel メニューで、**Storage Manager** を選択します。
- ステップ 3** **SRP Hosts** フォルダを展開して、ポートを表示したいホストをクリックします。
- ステップ 4** **General** タブをクリックして、WWPNs テーブル内の WWPN を確認します。
-

ゾーン分割の確認

ゾーン分割が正常に動作しているかどうかを確認するには、ターゲット ポート表示の **Physical Access** カラムを使用します。

RAID アレイの設定

RAID アレイを設定する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** ゲートウェイの各ポートにイニシエータを設定して、ゾーン分割されていないイニシエータを設定します。シャーシの IP アドレスを使用してください。
- ステップ 2** 個々のホストを設定します。
- ステップ 3** ゲートウェイおよびホストをストレージ グループに追加します。
-

